

四街道市立山梨小学校便り 令和6年度 特別号



やまなし

学校教育目標 「心豊かに学びを拓く実践人」
～人や自然を大切に、社会に学びを拓く児童の育成～

令和7年2月28日発行

児童数128名

(2月28日現在)

四街道市旭ヶ丘1-9-12

電話 043-432-0506

FAX 043-432-7244

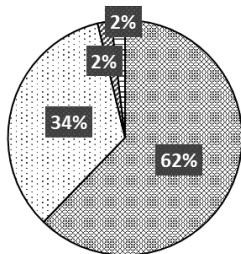
学校評価についてお知らせします

1月にかけて行いました学校評価アンケートですが、106件ご回答いただきました。ご協力、ありがとうございました。教職員、児童の皆さんにもアンケートをとったものを載せてあります。

また、この学校評価をもとに、学校関係者にもご意見を伺いましたので、以下のようにご報告させていただきます。(左側:保護者 右側:教員)

<保護者アンケート>

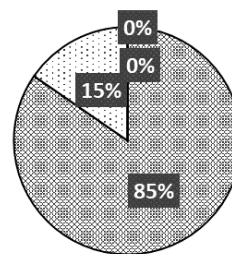
- ① 学校は、地域や保護者に授業参観や保護者会、学校だより・学年だより、マチコミ機能(タイムライン等)、Teams連絡帳を通じて、学校の様子を理解してもらうよう努めている



☒ そう思う
☐ どちらかといえばそう思う
☐ あまりそう思わない
☐ そう思わない

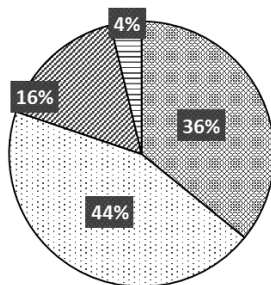
<自己評価>：教員

学校は、地域や保護者に授業参観や保護者会、学校だより・学年だより、マチコミ機能(タイムライン等)、Teams連絡帳を通じて、学校の様子を理解してもらうよう努めている



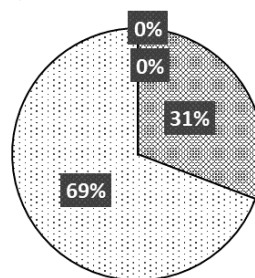
☒ そう思う
☐ どちらかといえばそう思う
☐ あまりそう思わない
☐ そう思わない

- ② 学校は、困ったことやわからないことなどを安心して相談できる雰囲気である



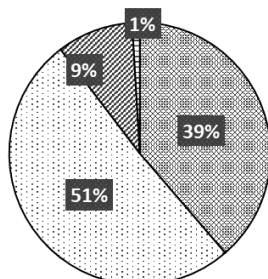
☒ そう思う
☐ どちらかといえばそう思う
☐ あまりそう思わない
☐ そう思わない

学校は、困ったことやわからないことなどを安心して相談できる雰囲気である



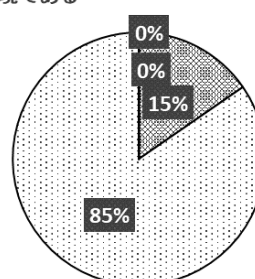
☒ そう思う
☐ どちらかといえばそう思う
☐ あまりそう思わない
☐ そう思わない

- ③ 学校の校舎内外は整理・整頓され、安全で安心して学べる環境である



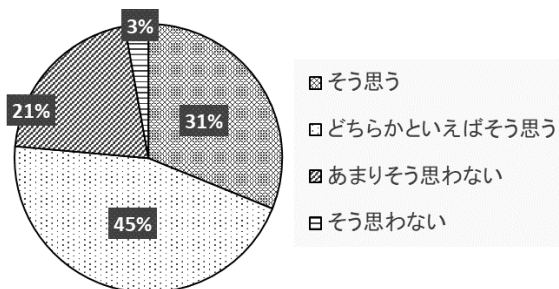
☒ そう思う
☐ どちらかといえばそう思う
☐ あまりそう思わない
☐ そう思わない

学校の校舎内外は整理・整頓され、安全で安心して学べる環境である

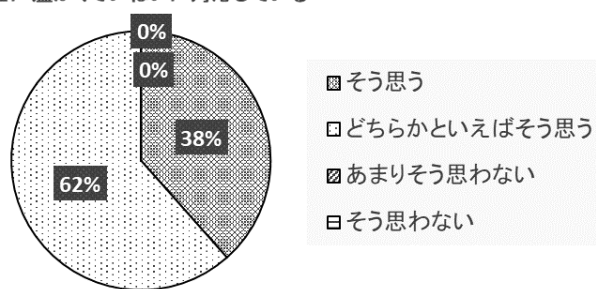


☒ そう思う
☐ どちらかといえばそう思う
☐ あまりそう思わない
☐ そう思わない

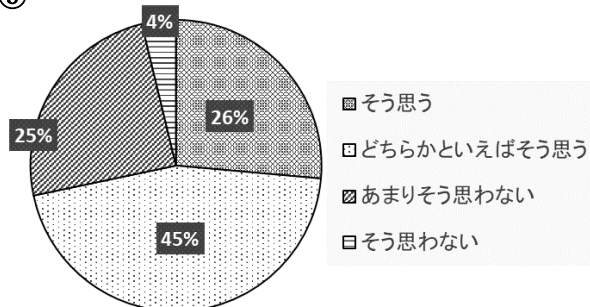
④ 学校は、合理的配慮をしながら子供一人一人の特性や困りごとに温かくていねいに対応している



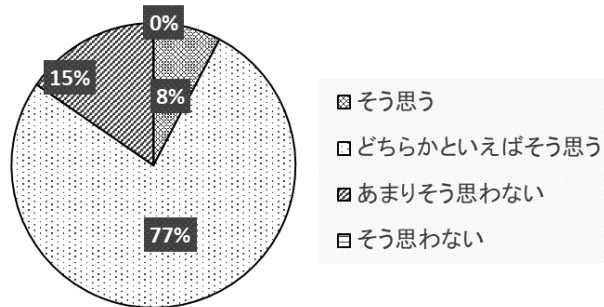
学校は、合理的配慮をしながら子供一人一人の特性や困りごとに温かくていねいに対応している



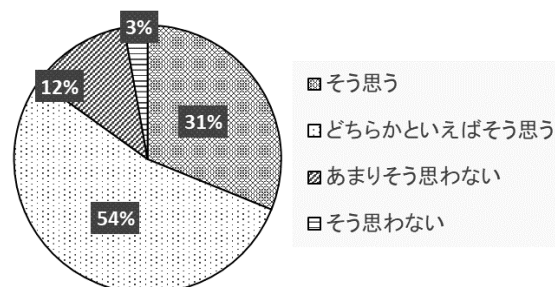
⑤ 学校は、子供の体力づくりに努めている



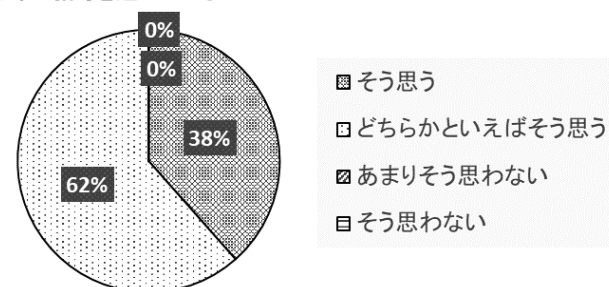
学校は、子供の体力づくりに努めている



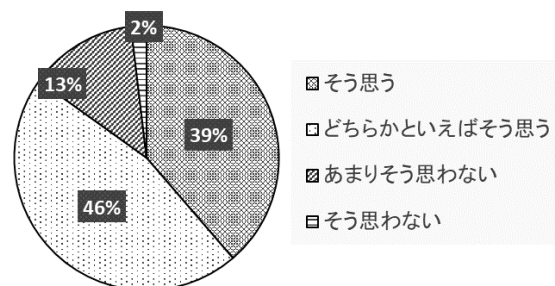
⑥ 先生は、子供が友達と話し合い、考え、主体的に学習ができるように指導を進めている



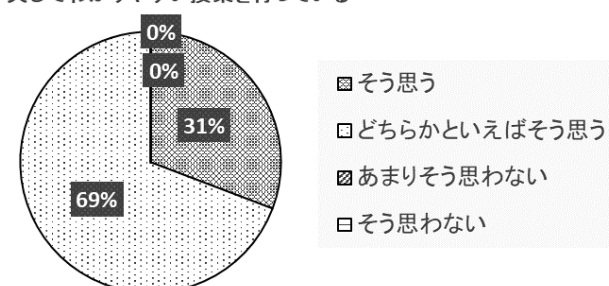
先生は、子供が友達と話し合い、考え、主体的に学習ができるように指導を進めている



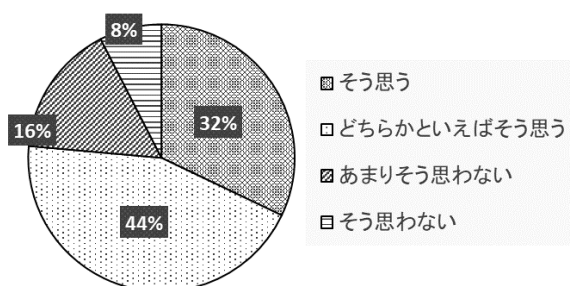
⑦ 先生は、掲示物やICT機器等(TV、タブレット等)を使用し、工夫してわかりやすい授業を行っている



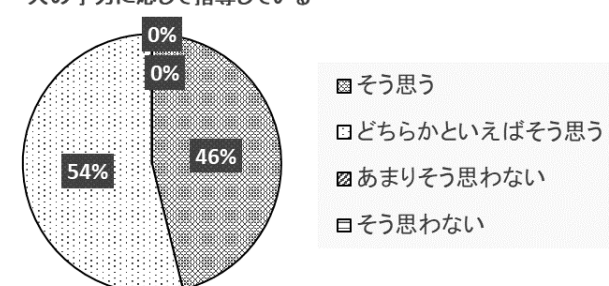
先生は、掲示物やICT機器等(TV、タブレット等)を使用し、工夫してわかりやすい授業を行っている



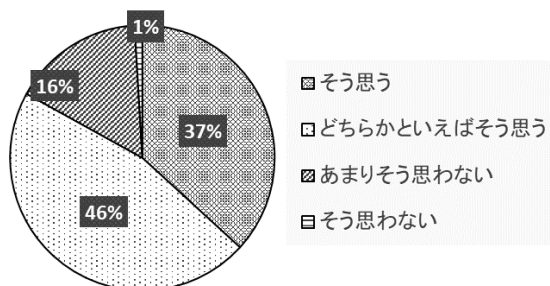
⑧ 先生は、読み書き・計算などの基礎基本が身につくよう、一人一人の学力に応じて指導している



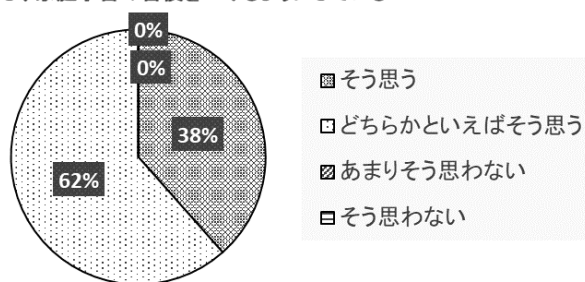
先生は、読み書き・計算などの基礎基本が身につくよう、一人一人の学力に応じて指導している



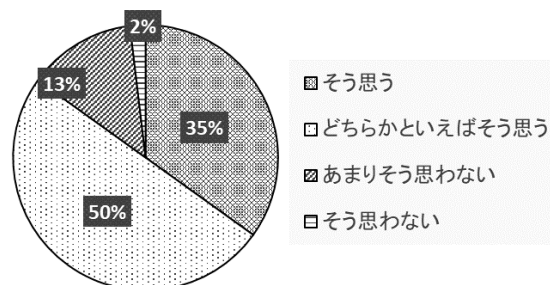
- ⑨ 先生は、家庭での学習課題(ドリルやミライシード等)を提示し、家庭学習の習慣をつけるようにしている



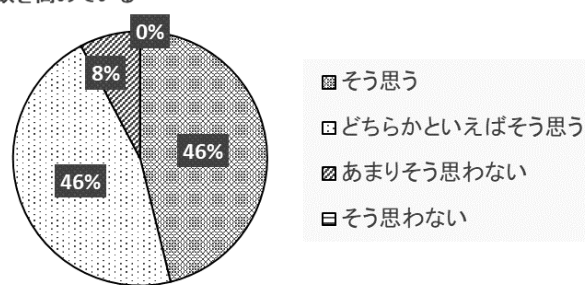
- 先生は、家庭での学習課題(ドリルやミライシード等)を提示し、家庭学習の習慣をつけるようにしている



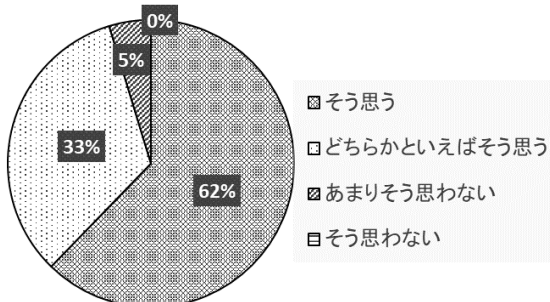
- ⑩ 学校は、読書タイム・読み聞かせ・図書の時間を通して読書意欲を高めている



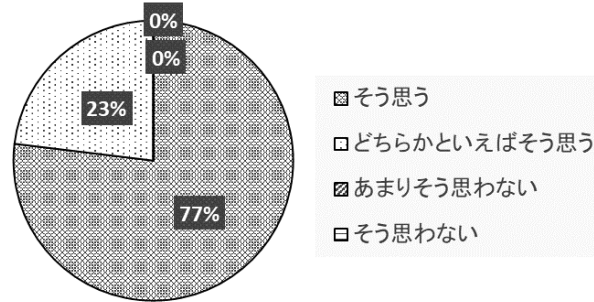
- 学校は、読書タイム・読み聞かせ・図書の時間を通して読書意欲を高めている



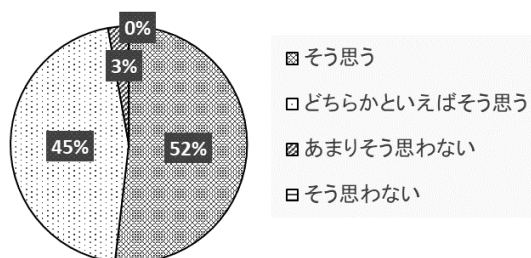
- ⑪ 学校は、地域の自然を生かした学習を取り入れている



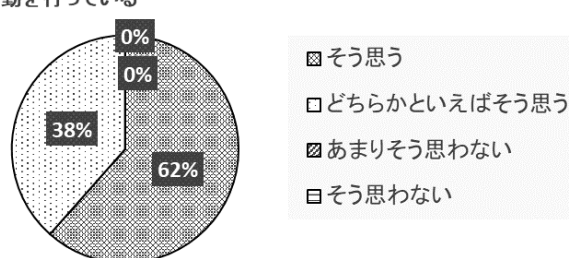
- 学校は、地域の自然を生かした学習を取り入れている



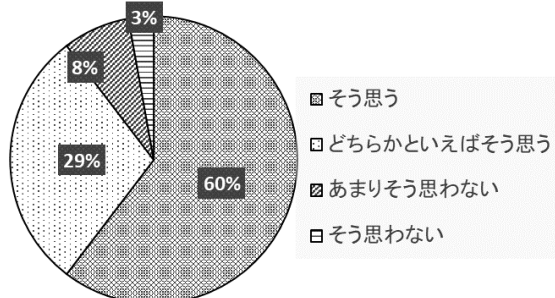
- ⑫ 学校は、環境美化活動や子供の登下校の安全確保、学習支援・学習活動などで、保護者や地域の人たちと協力して、教育活動を行っている



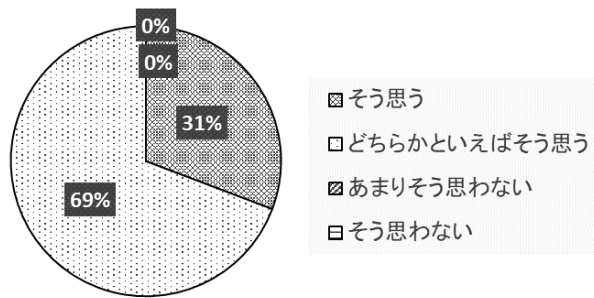
- 学校は、環境美化活動や子供の登下校の安全確保、学習支援・学習活動などで、保護者や地域の人たちと協力して、教育活動を行っている



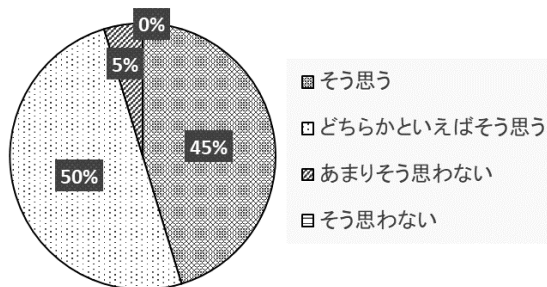
- ⑬ お子さんは、楽しく学校生活を送っている



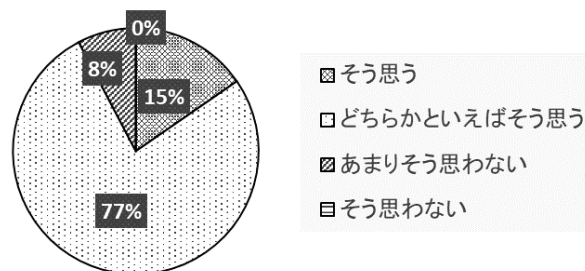
- お子さんは、楽しく学校生活を送っている



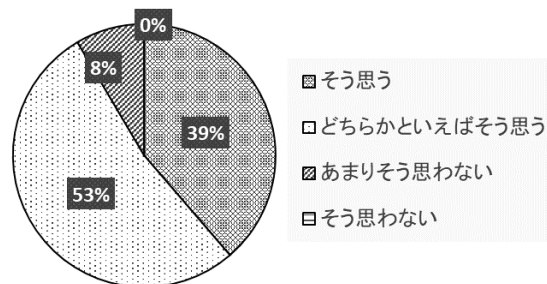
⑭ お子さんは、「山梨小学校の約束」を理解し、守れるようになっている



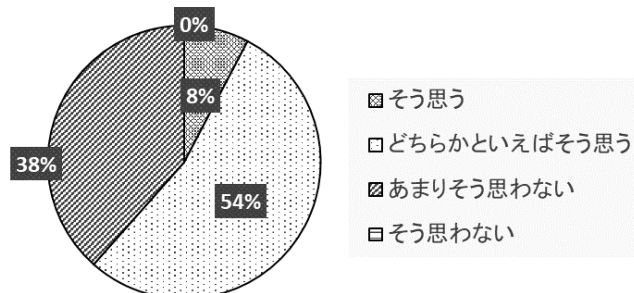
お子さんは、「山梨小学校の約束」を理解し、守れるようになっている



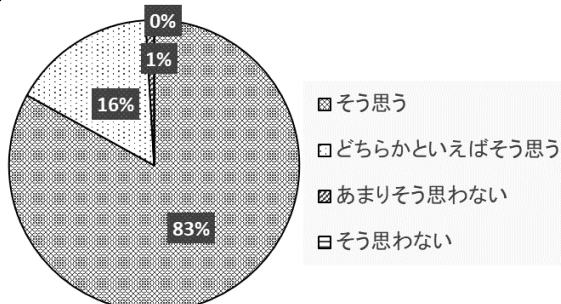
⑮ お子さんは、時と場所に応じたあいさつをすることができる



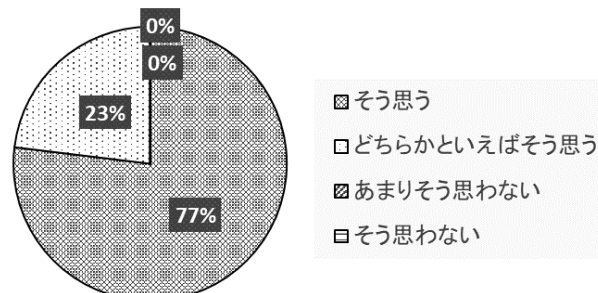
お子さんは、時と場所に応じたあいさつをすることができる



⑯ お子さんは、いじめや差別がいけないことだと知っている



お子さんは、いじめや差別がいけないことだと知っている



<良好な評価を得たものについて>

項目③⑪⑫④⑮⑯6 項目に90%以上の良好な評価をいただきました。

項目⑪「学校は地域の自然を生かした学習を取り入れている」と、⑫の「学校は環境美化や子供の登下校の安全確保、学習支援・学習活動などで、保護者や地域の人たちと協力して教育活動を行っている」が高評価でした。山梨小の特色として、自然を生かした教育活動や、地域・保護者の方々のご協力を得て教育活動を行っております。ご理解・ご協力ありがとうございます。

地区社会協議会やひまわりサロンの皆様には4年の福祉学習では一年間通して授業に参加していただきました。また、今年から地域の介護施設や専門学校の方々にもお手伝いいただきました。

地域の特性を生かした学習を取り入れ、地域の人たちと良い関係を築いていることに好評価をいただきました。多くの方々にご支援いただいていることに感謝いたします。

その地域に支えられて教育活動を進めている成果として昨年度末には「心のバリアフリー教育グッドプラクティス顕彰校」として千葉県で最優秀賞をいただきました。また、教育行政・学校保健・芸術文化・社会教育・学校教育の5分野について、永年にわたり千葉県の教育・文化の発展に寄与した個人及び団体の功績を称えられ、千葉県の「教育功労賞」を受賞いたしました。地域や保護者の皆様のご支援のおかげであります。今後とも、ますます、学校・地域・保護者が一体となって、教育活動に取り組んでまいります。より一層のご支援をお願いできますと幸いです。今後も地域の方々に支えていただきながら、教育活動を進めていくと共に、その様子もタイムラインや学校だより等でお知らせしていきます。

<課題があるものについて>

項目⑤「学校は、子供の体力づくりに努めている」について、71%でした。例年「体力づくり」には課題が残っており、毎年、課題を改善すべく対策をたて実行しておりますが、結果として数値に表れずに苦慮しております。学校全体として、体育での〇分間走やリズムなわとび、なわとび検定等体力づくりのために取り組んでおりますが、今後も体育の授業の充実を図り、より一層の体力づくりに力を入れていきたいと思ひます。

項目⑧「先生は読み書き・計算などの基礎基本が身につくよう、一人一人の学力に応じて指導している」では76%でした。一人一台タブレット端末が導入され、ICT 機器を1年生から使用することが多くなっています。しかし、本校では県標準学力検査の結果からも「書く力」に課題が残ることを把握した上で、令和6年度には学校全体で「書くこと」を重点において教育活動を進めてきました。今後もICT 機器を使う場面と、書く場面を教師が使い分け、基礎基本が定着できるように努めていきます。

<ご意見の内容>

○毎日楽しく通っています。先生方、ありがとうございます。

習い事や外出先でタブレットに送られてくる連絡が見られないので、マチコミにも送るシステムがあると楽だと感じます。

→12月の学校だよりでもお知らせしましたが、用途に合わせてマチコミやTeamsに送付しております。お手数おかけしますが、帰宅後ご確認をお願いいたします。

○トイレの改修を進めてほしい。

→洋式トイレが少なく、ご不便をおかけしております。数年後には、大規模改修が入る予定と聞いております。また、学期に1回程度、業者のウォッシャー清掃を依頼しています。今年は年に2回、匂いがきついトイレの床は薬剤を使用した床消毒もいたしました。来年度以降も要望を出していきます。

○毎日学校を楽しみに通っています。子供はもちろん保護者に対しても丁寧に関わってくださり、何か心配ごとがあったときも相談しやすく、とても安心しています。また、登下校や特別授業などを通して、地域の方に見守られて過ごせることのありがたさを日々感じています。

→教職員の励みになります。ありがとうございます。

○マチコミのタイムラインも給食や授業・行事の様子を知ることが出来るので、子供との会話のきっかけになることも多く、毎日楽しみにしています。いつもありがとうございます。

→学校全体では「マチコミのタイムライン」、学級では「Teamsによる写真送付」を行っております。なかなか学校参観できないご家庭にも学校の様子を今後お知らせしていきます。

○学校から配布される保護者用名札ですが、学校が学校の安全管理の一つとして運用しているものかと思ひますので、現在「山梨小PTA」と記載されていますが、PTAは任意加入の団体でもありますし、発行・運用責任者である学校の名前や「山梨小保護者」とした方が適切かと思ひます。ご検討ください。

→名札は令和6年の初めに各家庭2個となるよう配付いたしました。記載方法につきまして、今後検討いたします。

○体力面での活動にもう少し力を入れて、毎日走る機会を設ける等、マラソン大会など増やしてほしいです。他の学校ではマラソン大会を行っている学校もある。

→本校の課題の一つでもあります「体力づくり」に関しては、いろいろな取組を取り入れ、少しでも子供たちが健康に過ごせるよう、機会を増やしていきたいと考えております。

→マラソン大会を行っている学校は市内でも減ってきております。学校の特色を生かし行っていることとなります。本校では意識して体育の時間の初めに体力向上のための運動を必ず取り入れています。また、3学期は学校全体でなわとびに取り組んでいます。なわとび検定に合格するために子供たちは休み時間外に出て頑張っています。

○運動会の種目を増やして欲しい。写真撮影はあいている先生方でも撮影できないだろうか。

→山梨小は市内でも種目数が多い学校です。子供の体力に合わせて種目数を検討しております。

→教職員はすべて係担当者となっているため、撮影のための職員を充てることができません。

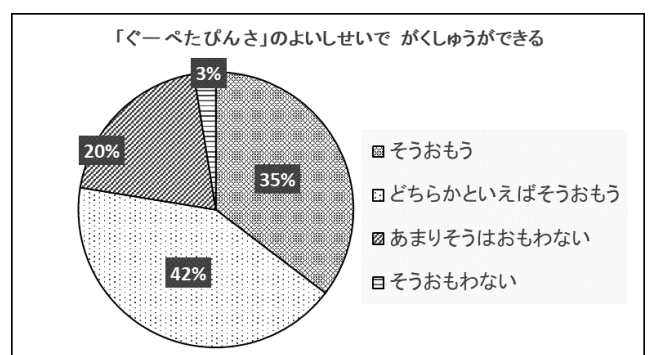
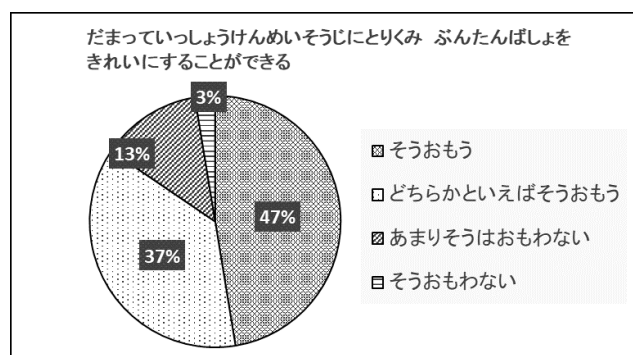
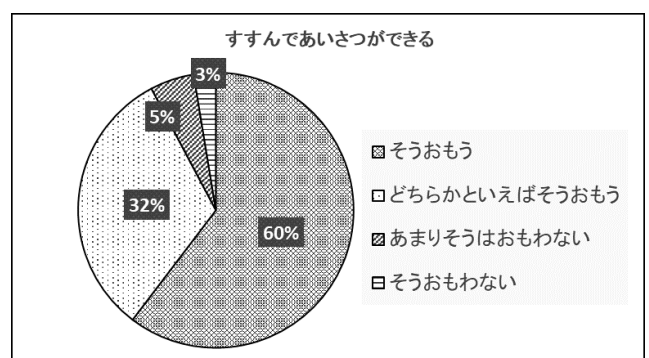
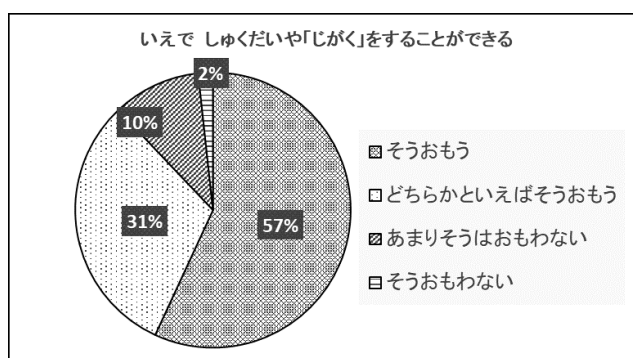
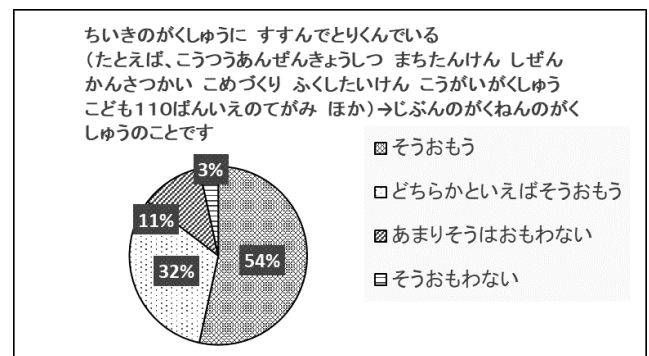
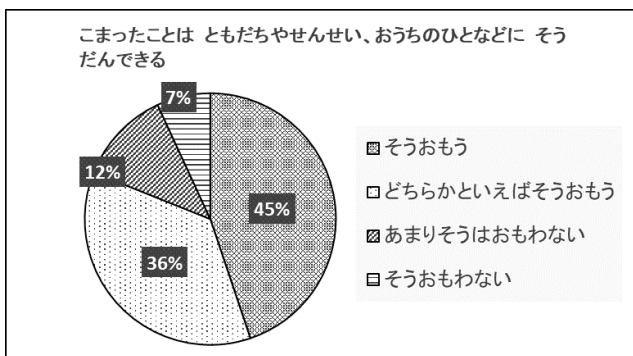
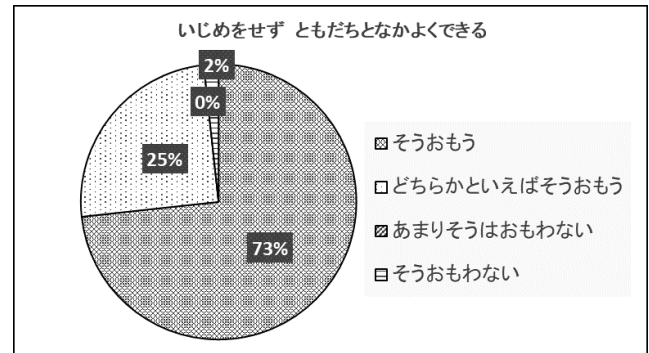
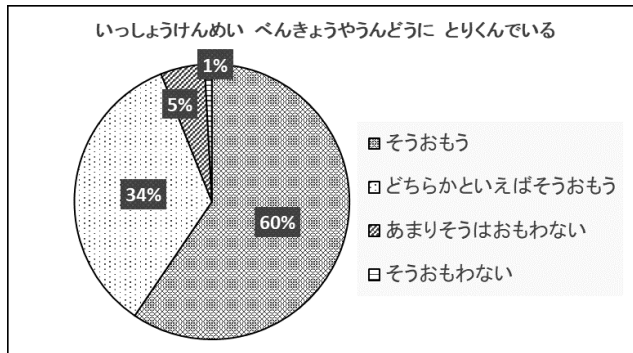
- 運動会が観客席からグラウンドまでの距離が遠く、テントもあって、とても見づらいです。(校門側からだとも後ろ姿が多くなってしまいます。)
→より見やすいように、観客席や、種目の配置等検討していきます。
- 先生方も忙しい中だとは思いますが、一人一人に合った対応と個々の特性をもう少し理解して、ながら作業にならないように丁寧に対応してほしいです。
→一人一人に合った対応ができるよう、努力していきます。
- 学力テストが、山梨小学校は、同じ市内の学校よりだいぶ早い。習ってない内容もあり市内同じ日にやるべきである。
→時期については、今後検討いたします。
- 合唱4年生からやるべきだ、そうでなければ合唱はふりです。
→今までは5・6年生で行っておりました。昨年度はその5・6年生で市内4校に選ばれ、郡の発表会にも参加することができました。4年生からの参加については、今後検討いたします。
- 学校から親の携帯にかけて、仕事で学校がまだ電気ついているのに学校にかけても出ない。
→市内全小学校は17:00~次の日の7:45まで「留守番電話」となります。教職員の働き方改革の一環です。しかしながら、学校から電話をして連絡が取れない場合は、「Teamsの連絡帳」等でお知らせいたします。留守番電話の時間帯に保護者からの連絡が必要な場合は、お手数ですが、「Teams連絡帳」もしくは「マチコミのお休み連絡」内の「その他」をご利用ください。
- 修学旅行ですが市内の学校ほとんど日光方面で、山梨小学校は違う方面ですが、何故ですか？
→各学校の教育活動の目的と、費用面と、時間面等、多角的に検討して場所を決めております。これも各学校の特色となります。
- 夏休みの宿題にタブレット学習があったが、低学年のうちは視力も悪くなるし、書き始めたばかりの段階なので、鉛筆を使った紙のドリルやプリントだけでも良いと思いました。夏休みの課題自体も多いように思います。
→低学年のときは、なるべく「書く」ことに重点を置いていきたいと考えております。基礎基本を定着させるためには、夏季休業中の宿題はある程度必要と考えております。
- 学童に迎えに行く時間は体育館前が真っ暗で危険なので、人感センサーのライトをつけてほしい。
→学童につきましては担当部署が「保育課」になります。
- 朝、旗振り以外の方でウォーキングしている地域の人たちと道ですれ違うときに、昔は山梨小の子はほとんどの子が自ら、元気な声で挨拶をしていたが、最近は自分の子も含め、自らどころか、声をかけられても、おしゃべりに夢中になって気付かないのか、恥ずかしいのか、元気な挨拶を返せない子が増えた印象です。コロナで大きい声を出せなくなった時期が長かったのも仕方ないと思いますが少し残念に思いました。
→地域の方からは山梨小の挨拶は素晴らしいとお褒めの言葉を頂戴しております。学校では生活委員会が中心となり率先して「気持ちよい挨拶」をしています。挨拶については、日頃から学校はもちろん、地域やご家庭でも大人が見本を見せていきたいと思っております。
- 土曜日の授業参観はやめてほしい。
→土曜参観については、好評を得ているご家庭もございます。来年度も、土曜日参観と平日参観を織り交ぜていきたいと考えております。
- 一部の先生が、子供の話に耳を傾けず叱責していると聞きました。先生が怖いと思っている子供がいること、日々の学校生活、先生と生徒のやり取り、どういう経緯で怒鳴ったり怒ったりしているかは保護者にはわかりません。そういう面では不安になります。先生には相談しにくい環境だからこそこちらに言ってくるのかなあと感じています。

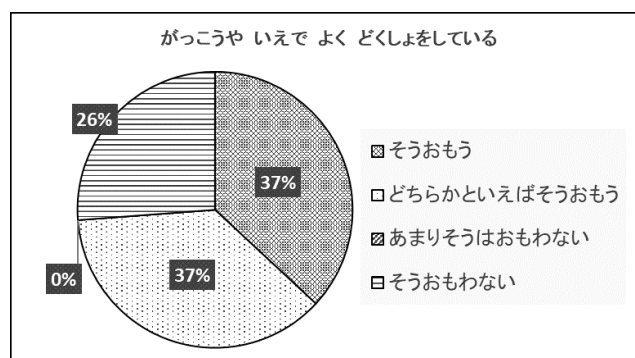
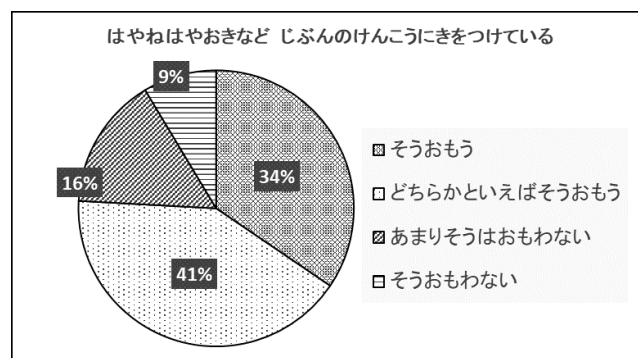
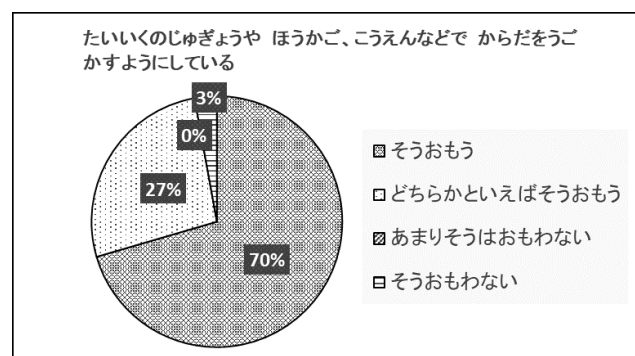
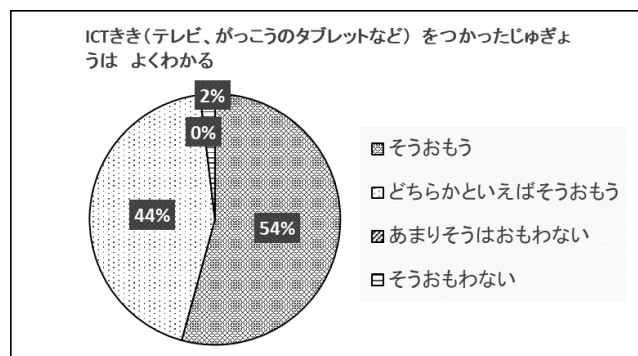
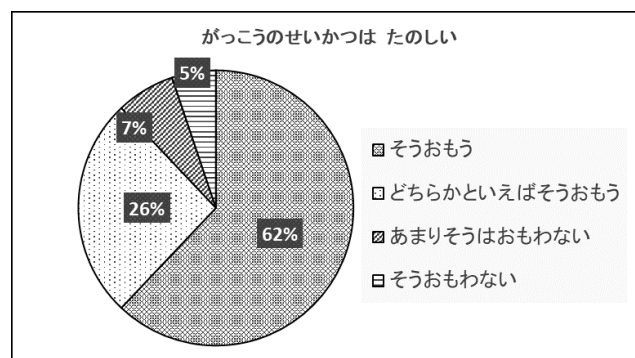
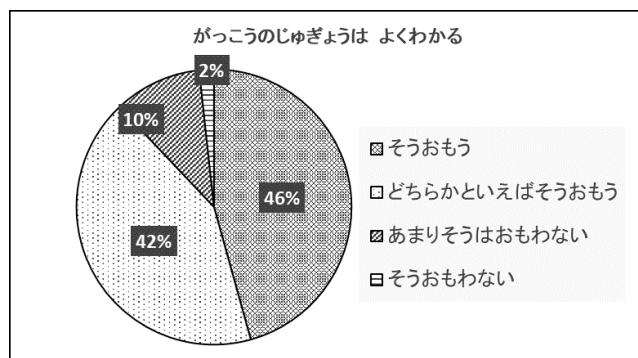
→怖いと思わせるような指導をしていること、真摯に受け止めたいと思います。

大切なお子様を預かっている以上、職員一同、再度指導の仕方等確認をしていき、楽しい学校生活を送れるよう努めてまいります。

ご多用の中、学校評価アンケートにご協力をいただき、感謝申し上げます。皆様からいただいた評価、ご意見をしっかり受け止め、山梨小学校の子供たちがより豊かに成長していけるよう努力してまいります。今後も引き続き、ご協力をよろしくお願いいたします。なお、ご意見の内容につきまして、意見が重複したものなど一部省略させていただきました。予めご了承ください。

<児童用学校生活アンケート>





<学校関係者の皆様からのご意見>

学校評価(保護者)と教職員にも実施し、子供たちにも「学校生活アンケート」を実施しました。それらすべてを合わせて、学校関係者の皆様より、ご意見を頂戴しましたのでご紹介いたします。

- ・学校運営に対して、概ね良好な評価である。
- ・体力向上については、学校で取組を工夫し行うとよいが、今までと同じように進めることは厳しいだろう。
- ・ユニバーサル的な視点にたった教育は、今後大切になってくる。いろいろな価値観や人権や考え方を認め、わかり合うことが大切である。
- ・学校に関わる人が多いと、学校が様々な取組を意図的に行っていることがわかる。学校は相談しやすい環境づくりはしているはずでも、保護者には伝わりづらい面がある。いかに広報していくかである。
- ・保護者は学校に行ったら、学校に任せきりにするのではなく、学校、保護者、地域が連携してよりよい環境づくり、関係づくりを構築していくかが大切である。地域も高齢化となっているため、お互いに助け合う仕組みが必要だろう。

貴重なご意見をありがとうございました。今後の教育活動に生かしていきます。